

気候変動に関するCDP調査において最高評価となる「Aリスト」企業に選定

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（取締役社長 グループCEO：柄澤 康喜）は、CDPから気候変動対応で世界的に優れた取り組みを行う企業として、最高評価となる「Aリスト」企業に選定されました。

1. CDPの気候変動「Aリスト」について

10月24日に国連大学で開催された「CDP 2017日本報告会」において、気候変動対応で特に優れた活動を行う世界の主要企業として、全世界で112社、日本企業では13社が最高評価の「Aリスト」企業に選定されました。



* 「CDP」とは

環境情報開示システムを提供する国際的な非営利団体で、資産保有額100兆米ドル超の803の機関投資家の要請に基づき、6,000社を超える世界の主要企業の気候変動対応を評価しています。環境影響に関する情報開示と管理を、企業に促し、2017年には世界全体の時価総額の55%相当を占める6,300社がCDPを通じて環境情報を開示しています。

※詳細は同団体ホームページをご覧ください。<https://www.cdp.net/en>

2. MS&ADインシュアランス グループの取り組み

当社は、気候変動対応において、自社の省エネ取り組みに加え、お客さまや取引先等のバリューチェーンにおける気候変動対応を支援する商品・サービスを提供しています。これらは、社会の多様なリスクをいち早く見つけてお伝えし、その発現を防ぐ、または影響を小さくする、そして万が一の場合には経済的な負担を軽減するための商品・サービスを提供するという、当社の「価値創造ストーリー」に沿った取り組みです。

これからも経営理念である「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」の実現を目指し、レジリエントで持続可能な社会づくりに貢献していきます。

【当社ホームページ】

- ・気候変動への対応 <http://www.ms-ad-hd.com/csr/earth/protect.html>
- ・環境への取り組み <http://www.ms-ad-hd.com/csr/community2/index.html>
- ・MS&ADの価値創造ストーリー <http://www.ms-ad-hd.com/group/story.html>

以上